

図書館員のひみつの本棚 第 217回

今月は、楽しい冒険の絵本を紹介します。

『まぼろしの巨大クラゲをさがして』 クロエ・サベージ／作 よしい かずみ／訳
BL出版(2024年) ¥1800(税別)

<お勧め年齢>

乳幼児★★☆ 小低学年★★★★ 小中学年★★★★ 小高学年★★★★ 中学生★★☆
高校★★☆ 一般★★☆
(★が多い年齢の子どもにお勧めです)

<本の紹介>

モーリー博士たちは遠い北極海にいるという幻の巨大クラゲを探す冒険の旅に出ます。しかし、どんなに探しても巨大クラゲは見つかりません。とうとうあきらめかけたその時に、巨大クラゲが氷山のすきまからひょっこりと…。題名だけを見ると科学絵本のような印象を受けますが、北極海の自然や生きものたちが 俯瞰 的に美しく描かれ、一所懸命な博士たちの様子やかくれんぼを楽しんでいるかのような巨大クラゲのユーモアたっぷりの愛らしい姿が楽しい、わくわくするおはなしの絵本です。

<子どもに手渡す時のポイント>

難しい科学的な説明文はないので幼児からでも楽しめるでしょう。博士たちは巨大クラゲを見つけられずに悪戦苦闘しているのに、絵本を読んでいる私たちには巨大クラゲが博士たちの船のすぐ近くでかくれんぼしているのがわかるので、ページをめくるたびに「ほら、そこにいるよ～」って楽しい声があがりそうです。冒険や自然に興味を持つきっかけとしてもおすすめの絵本です。



このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店に置いてあります。ぜひ手にとってみて下さい。